

ふじわらだみどりかい
藤原田水土里会 (上田市)

・組織の活動面積	A = 32.97 ha
・組織の構成員数	約 110 人

組織形態	共同活動	中山間直接支払	向上活動
取組開始年度	平成19年～	-	平成24年～

構成員	農業者、藤原田自治会、藤原田水利組合、藤原田花と緑の会
-----	-----------------------------

組織の概要

台地にある当地域は、蓼科山からの灌漑用水により米作りを行っています。この用水の総延長は40kmにもおよび、水の確保や維持管理には大変な苦勞が伴います。このため当地域において、水は非常に大切なものであり、個人の自由にはなりません。すべて自治会(水利組合)の共同管理下におかれ、公平で合理的な運用がなされています。

堰及びため池の管理は特に重要で、自治会員による毎年3月の堰浚い、農業者による6月と8月の草刈り、役員による定期的な見回りと補修など、地域一体となって保全活動に取り組んでいます。また、遊休農地に「赤そば」を蒔く、水路沿いに花の植栽を行うなど、地域の環境保全活動にも積極的に取り組んでいます。

組織の役員には、自治会及び水利組合の役員も就いており、年間活動計画も自治会の事業計画と一体的に作成できるなど活動を行う上での意思決定が非常にスムーズです。農業者だけに限らず、自治会員総参加型の組織となっています。

悠久の里 藤原田 この景観！残そう未来の子どもらに



箱畳池(丸子八景の一つ)



裏原池から浅間山方面を望む



赤そばの花(10月上旬)



花の植栽(花と緑の会)



花の植栽(花と緑の会の小学生と保護者)



水田の「はぜ掛け」風景(9月下旬)



毎年相当数の倒木が発生、70本ほど倒れた年もありました。



堰の草刈り



箱畳池の草刈り

広報誌

【藤原田水土里会通信(年1回)】

平成19年から平成23年まで発行

【藤原田水土里会だより(年1回)】

平成24年から発行